



4月 号園室  
末広認定こども園 保 健

# 基本的にはお薬の預かりは行っておりません

本来、与薬は医療行為であるため、保育園等で行うものではないといわれており、基本的には薬をこども園で与えることは適切ではありません。やむを得ず、与薬が必要な場合には、担任もしくは看護師までご相談ください。お預かりする場合には、『**与薬指示書と与薬申請届**』の2枚の書類を提出していただきます。

風邪等の感染症で受診の際は、こども園に通っていることを伝えて、薬の服用時間や回数を工夫して処方してもらえるよう主治医に相談してください。例えば「朝・夕の2回か、朝・夕・就寝前の3回」などにしてもらうことが可能かどうか、相談してみてください。

アトピー性皮膚炎等で継続的に塗り薬が必要な場合にも、主治医の指示書のもとにお預かりいたします。担任や看護師にご相談ください。

## 園で預かる薬について

- 与薬指示書（主治医記入）と与薬申請届が必要になります。
- 医師の処方以外の薬はお預かりできません。
- 薬に名前を明記してください。
- 登園時に必ず職員に手渡ししてください。（手渡しでない場合で確認がとれない時は、与薬はできません。）



新年度が始まり、3週間が経ちました。入園した子も進級した子も、新しい生活へ切り替わった4月。そろそろ疲れが出てくるころで、体調を崩しているお友だちも増えてきました。十分な睡眠と栄養を取りましょう。

今年度も子どもたちがすこやかに成長していけるよう、見守っていきたくと思います。よろしくお願いいたします。

## 登園前の健康チェックをお願いします

幼児さんになっても自分の体調を的確に表現できません。乳児さんならなおさらです。ちょっとした不調のサインを見逃さないようにしましょう。また、トイレが自立すると、うんちの回数や状態を把握しにくくなるので注意してください。

こんなサインに注意！

### □「疲れた」「痛い」と言う

おしゃべりが上手になっても、自分の体調を適切に言うのはまだまだ難しい年齢。腹痛ではないが具合が悪いときに「おなかが痛い」と言ったり、だるいことを「疲れた」と言ったりすることもあります。

### □姿勢が悪い

背中がぐにやりと曲がっている、ほおづえをつく、なんとなくしょんぼりしている……などは、疲れがたまっているサイン。体調不良の入り口と考え、早めに休息をとりましょう。

### □けんかが増える

大好きな遊びをすぐにやめてしまう、友達とのけんかが増えるのは、心の元気が減っているサインです。

## 病気のサインはないですか？

目	目やに涙が出る、充血している など
鼻	鼻水、鼻づまり、口呼吸 など
皮膚	ポツポツが出ている、はれている など
うんち	回数や性状、においがいつもとちがう など

## 重要 気管支拡張テープの取り扱いについて

新しい環境に疲れが出てくる頃、また暑い日があったり肌寒く感じる日があったりで、咳や鼻水がでるお子さんが増えてきました。

咳、鼻水がひどいと睡眠が十分にとれなかったり、ミルクや食事を摂取することができなくなってしまいます。受診していただき、適切な処置や薬を処方していただくとお子さんも楽になると思います。

またその際、気管支拡張剤のテープ(ホクナリン、ツロブテロールなど)を体に貼って登園される場合は、テープに名前を記入してください。またテープを貼っていることを玄関の職員、または連絡ノートなどで伝達してください。テープがはがれてしまい、お子さんがテープを口にしてしまうと危険な為、ご協力よろしくお願いいたします。



## 衣類のチェックをお願いします

暖かくなって外遊びの時間が長くなり、汗をかいて着替える回数が増えてきます。服がきついと脱いだり着たりしにくいですし、大きすぎる服は体の動きを妨げます。衣がえのときにはサイズを確認するようお願いいたします。また、名前の記入もお忘れなく。

**髪止め**  
髪を結ぶゴムは、飾りのないシンプルなものが

**洋服**  
首回りやそでに余裕があるほうが better

**靴のサイズ**  
つま先に 5mm ~ 1cm程度の余裕があるものが best

脱ぎ着しやすく、暑くなりやすいというメリットも。



## 健康診断予定

- ◆ 内科検診（全学年） 5月27日（金）
- ◆ 尿検査（3～5歳児） 6月16日（木）
- ◆ 尿検査予備日 6月30日（木）
- ◆ 歯科検診（全学年） 6月23日（木）
- ◆ 身体測定 毎月行います。体重は毎月全園児。身長は0～2歳児は毎月、3～5歳児は偶数月（+お誕生月）に行います。



【けんこうてちょう】にて結果をお知らせいたしますので、ご覧になりましたら、サインをして園にご提出ください。

